第5回光化学オキシダント植物影響評価検討会における主な指摘事項と対応

<第5回検討会資料2「オゾンの植物影響を変化させる環境要因(案)」について>

	委員からの質疑	事務局からの回答
1	「3. 土壌乾燥ストレスがオゾンの植物影響に及ぼす作用」の 75 行	御指摘を踏まえ、土壌乾燥ストレスの程度や栽培時の気象条件等
	目、「オゾンの影響に対する土壌乾燥ストレスの作用は栽培条件によ	であることを追記した。
	って異なる可能性が考えられる。」の栽培条件とは、土壌の乾燥程度	
	を指すのものか。何を指すのか説明を加えた方が良い。(米倉委員)	
2	ブナに対するオゾンと、CO ₂ 、窒素負荷の複合影響の実験を行った	御指摘を踏まえ Watanabe <i>et al.</i> (2022)と Ariura <i>et al.</i> (2023) ² を
	Watanabe <i>et al.</i> (2022)¹を追加掲載してはどうか(黄瀬委員)	文章及び表4に追加した。
3	「6. 酸性雨、酸性霧及び二酸化硫黄がオゾンの植物影響に及ぼす作	御指摘を踏まえ、6.の冒頭に研究が行われた当時の時代背景を追記
	用」について、 $2.\sim5.$ では、項の冒頭にどうして作用が変わるのか簡	した。
	潔な説明がある。6.も可能であれば冒頭に書いてはどうか。(青野委	
	員)	
	今の科学的知見に基づき植物生理学的な背景を書くのか、研究が行わ	
	れた当時の時代背景を書くのかで書き方が異なる。後者であれば、当	
	時は汚染濃度が高かったためという書きぶりなるが、前者の場合、実	
	験が行われた当時の知識と今とで時間軸が合わなくなるので注意が	
	必要である。(渡辺委員)	

_

¹ Watanabe, M., Li, J., Matsumoto, M., Aoki, T., Ariura, R., Fuse, T., Zhang, Y., Kinose, Y., Yamaguchi, M. and Izuta, T. (2022) Growth and photosynthetic responses to ozone of Siebold's beech seedlings grown under elevated CO₂ and soil nitrogen supply. Environmental Pollution, 304, 119233.

² Ariura, R., Matsumoto, M., Li, J., Fuse, T., Aoki, T., Zhang, Y., Kinose, Y., Yamaguchi, M., Izuta, T. & Watanabe, M. (2023) Effects of elevated ozone and carbon dioxide on the dynamic photosynthesis of *Fagus crenata* seedlings under variable light conditions. Science of The Total Environment, 891, 164398.

	委員からの質疑	事務局からの回答	
4	「7. まとめ」の「それらの研究結果に基づくと、オゾンの植物影響は、	御指摘を踏まえ、7.まとめを修正した。	
	気温上昇、酸性雨及び酸性霧によって顕著になるのに対し、土壌乾燥		
	ストレスや大気 CO_2 濃度の上昇によって緩和・相殺されると考えら		
	れる。土壌への窒素負荷や施肥、または SO_2 の作用として、オゾンの		
	影響が緩和される植物種がある一方で、助長される植物種も報告され		
	ている。」について、ここでは「○○で顕著になる」とあるが、前の項		
	では、必ずしもすべての植物種で顕著になっているわけではなく、植		
	物種によって異なる等と記載しているため、「○○で顕著となる種が		
	ある」又は「○○とする報告があった」の方が適切ではないか。(渡辺		
	委員)		
	その他、資料の加筆修正事項等		
1	表記ゆれ、文章としてわかりにくい箇所の修正等を行った。		

<第5回検討会資料3「植物に対するパーオキシアセチルナイトレートの影響(案)」について>

	委員からの質疑	事務局からの回答
1	ppb と ppm について、原著に統一しているのだと思うが、ppb に統一	必要に応じ()内に ppb で濃度示した。
	してはどうか。(渡辺委員)	
2	98 行目「暗条件下では急速に低下し」とあるが、図を見る限り明条件	御指摘を踏まえ、修正した。
	で実験した後に「暗条件下に切り替えると」急速に低下しているため、	
	暗条件に切り替えたことが分かるように文章を修正した方が良いだ	
	ろう。(渡辺委員)	
3	図4にて対照区を「Control」と表記しているが、対照区の表記につい	御指摘を踏まえ「対照区」に修正した。
	て統一しているか。(渡辺委員)	

	委員からの質疑	事務局からの回答	
4	これまで資料全体をとおして「可視障害」という表現を用いていたが、	御指摘を踏まえ「可視障害」に表記を統一した。	
	2.1 のみ「可視被害」になっているので、統一する必要性についてご		
	検討いただきたい。(米倉委員)		
5	PAN の影響が発現するには光が必要とのことだが、125 行目からの実	御指摘を踏まえ、光条件について追記した。	
	験について、光条件がわかるならば追記して欲しい。(山口委員)		
6	図1の説明文の引用がわかりにくいので再考いただきたい。Bの写真	御指摘を踏まえ修正した。	
	の撮影場所が分かれば追記してほしい。(黄瀬委員)		
	その他、資料の加筆修正事項等		
1	特筆事項なし		

<第5回検討会資料4「指標植物を用いた光化学オキシダントの調査事例(案)」について>

	委員からの質疑	事務局からの回答	
1	32~33 行目に「コケの組成や密度と大気汚染物質濃度との関係など	御指摘を踏まえ、修正した。	
	を調べ、遷移から大気汚染の長期影響を評価する。」とあるが、わか		
	りにくい。(渡辺委員)		
	32 行目のコケの組成や密度は、コケの種類の組成や密度ということ		
	か。種組成とした方がわかりやすいかもしれない。(青野委員)		
2	35 行目に「対象とする大気汚染物質によって指標植物において指標	御指摘を踏まえ、可視障害や成長などを指す旨を追記した。	
	とする影響は異なるが」とあるが、この「指標とする影響」が何を指		
	すのかわかりにくい。(渡辺委員)		
	その他、資料の加筆修正事項等		
1	5. 参考資料の文献の掲載順を一部変更した。		